

令和6年度事業計画について

日本社会は、コロナ禍によるダメージからようやく復興に向かって動き出しました。しかし、かつてない急激な物価高騰と人手不足から、すべての業種が順調に回復しているとは言えない状況です。この地域でも、かえって苦境に立つ企業も少なくなく、当センターの業績も足踏み状態となっています。

また、少子高齢化と人口減少、定年延長による60歳代の加入者減に加え、人手不足による高齢者の就職機会の増加、生活費の高騰による高収入志向などにより、シルバー人材センターへの加入者は減少の一途をたどっています。

このような中、堅実かつ着実に事業運営を進めていくため、令和5年度中において第5次事業拡大5ヵ年計画を策定し、令和6年度以降5年間の取組み目標を定めました。時流の変化に合わせた事務処理体制、及び法改正に合わせた受注・就労形態の変革を実現し、地域社会において今後とも永続的にシルバー人材センターがその役割を担ってゆけるよう、関係機関等と連携しながら、様々な困難を克服していきたいと考えています。

I 基本方針

- 1 新会員の確保と就業機会の開拓
- 2 安全・適正就業の推進
- 3 組織体制の整備充実と効率的な運営
- 4 健全な財政運営
- 5 広報活動・地域貢献活動の推進
- 6 会員の福利厚生
- 7 南魚沼市ふれ愛支援センターの適正な管理運営

II 実施計画

- 1 新会員の確保と就業機会の開拓
 - (1) 役員、会員による入会呼びかけ運動の展開
 - (2) 市町広報紙及び独自のチラシを活用した、会員登録の誘いと就業機会の開拓
 - (3) 会員一人一件の就業機会開拓運動の展開
 - (4) シルバーふれ愛農園事業の推進
 - (5) 女性会員の確保と就業機会の拡大
 - (6) 生活支援サービスの更なる充実
 - (7) 賛助会員の入会促進
 - (8) シルバー人材センター労働者派遣事業の拡充
 - (9) 職業紹介事業の推進

- (10) 独自事業拡大の検討
- (11) 地区別懇談会の開催
- (12) 退会防止対策の推進

2 安全・適正就業の推進

- (1) 会員に対する安全・適正就業研修、講習会の開催
- (2) 作業の安全・適正就業基準の徹底と交通安全運動への参加
- (3) 業務・安全対策委員、地区安全対策員等による現場パトロールと指導の強化
- (4) 事故情報及びヒヤリハット事例の共有化

3 組織体制の整備充実と効率的な運営

- (1) 関係団体との連携強化
- (2) 公益社団法人として適正な事業運営
- (3) 就業に関する知識や技能の習得と後継者育成
- (4) 役職員と地域連絡員等との連携強化
- (5) 職群班編成の促進

4 健全な財政運営

- (1) 補助金の確保
- (2) 就業開拓による自主財源の確保
- (3) 運営の合理化による経費の削減

5 広報活動・地域貢献活動の推進

- (1) 「シルバーだより南魚」の発行及び市・町の広報紙等を活用した広報活動の実施
- (2) 役員、会員による口コミ運動の展開
- (3) 「シルバーの日」の管内一斉奉仕活動を通じた地域貢献
- (4) 独自チラシ等による事業普及啓発活動の実施

6 会員の福利厚生

- (1) 親睦会の自主運営の推進
- (2) 同好会・趣味の会等活動の拡大検討

7 南魚沼市ふれ愛支援センターの適正な管理運営

- (1) 南魚沼市との連携強化
- (2) 効率的な運営と利用者満足度向上の取り組み